

兵庫大学・兵庫大学短期大学部

じゅくぎ

熟議 2014

in 兵庫大学

11月24日(月・振替
休日)
13:00～17:00

加古川地域の未来について話をしよう！ ～安心・安全を考える～

- 目的 世代を超えて、地域課題の解決にむけて考える
- テーマ ①加古川地域の防災・減災 ②加古川地域の防犯
- 日時 平成26年11月24日(月) 13:00～17:00
- 会場 兵庫大学(5号館4階401教室)
- 参加対象 高校生、大学生、社会人など地域づくりに関心のある方 80名
- 参加費 無料
- 申込 兵庫大学ホームページ「熟議」専用ページ
またはFAXから申込み
- 申込期限 10月7日(火)

※本取り組みでの「加古川地域」とは加古川市、高砂市、稲美町、播磨町をいいます。

- 【主催】 兵庫大学・兵庫大学短期大学部
- 【共催】 加古川市
- 【後援】 兵庫県、兵庫県教育委員会、
高砂市、稲美町、播磨町、
加古川市教育委員会、高砂市教育委員会、
稲美町教育委員会、播磨町教育委員会、
(公財)兵庫県生きがい創造協会、
神戸新聞社

【問合せ先】 兵庫大学・兵庫大学短期大学部 学長室 加古川市平岡町新在家2301
TEL / 079-427-9551 FAX / 079-427-9552

News!!

新しく「熟議」専用ページが開設されました！
兵庫大学「熟議」に関する詳細は

<http://www.hyogo-dai.ac.jp/jukugi/>



HYOGO University

熟議 2014 in 兵庫大学

加古川地域の未来について話をしよう!

※加古川地域とは加古川市、高砂市、稲美町、播磨町のことをいいます

【熟議2014 in兵庫大学について】

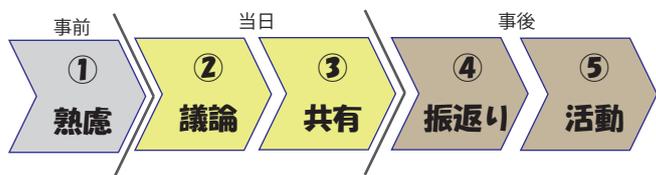
3年計画の初年度であった昨年度の熟議は、加古川地域の現状と課題について知る機会でした。2年目となる「熟議 2014 in 兵庫大学」は昨年度の熟議を通じて共通認識できた加古川地域の課題「安心・安全」に注視し、より具体的な解決策やその実施方法について「熟議」します。なお本年度のテーマは次の2つです。

テーマ 1. 加古川地域の防災・減災

テーマ 2. 加古川地域の防犯

【兵庫大学熟議手法とは】

兵庫大学「熟議」は以下の5つの段階を踏んで進めます。



①熟慮の段階 (事前学習)

熟議専用ホームページを通して参加者は熟慮を進める。寄せられた疑問や意見をHP上に公開、共有し充実を図る。

②議論の段階 (当日の議論)

前半90分で2つのテーマに沿ってグループ毎に議論する。

③共有の段階 (議論内容、結論の共有)

後半の60分でグループ代表者による討論会を実施。参加者全員で意見を共有する。

④振り返りの段階 (仲間づくりと自分の成長を振り返る)

参加者は熟議終了後アンケートに回答。「熟議 2014 in 兵庫大学」報告書としてアンケート結果を含む活動報告をホームページに掲載する。

⑤活動の段階 (個々の活動)

それぞれの立場で、それぞれの考え方をもち、共に活動することが期待される。兵庫大学はその後押しとなるような活動を継続する。

【当日までの流れ】

申込受付後、10月中旬頃関係資料等をお送りいたします。熟議専用ホームページを通して、テーマについて各自「熟慮」していただきます。
※インターネットが利用できない環境の方はお申し出ください。別途郵送にてご案内いたします。

<http://www.hyogo-dai.ac.jp/jukugi/>

【11月24日 当日プログラム】

時間	内容
12:30 ~ 13:00	受付
13:00 ~ 13:20	開会・テーマ等の説明
13:20 ~ 13:30	会場移動
13:30 ~ 15:00	熟議 (ワークショップ)
15:00 ~ 15:30	討論会 (発表) 準備
15:30 ~ 15:50	休憩・会場移動
15:50 ~ 16:50	代表者討論会
16:50 ~ 17:00	閉会

【申込にあたって】

ご自身の思考が「地の人」に近いか、「風の人」に近いか判断していただきます。この結果は当日のグループ割りに使用いたします。判断基準の目安として下の設問をご利用ください。

「地の人」とは地域活動を支える基礎になる人々で、長く住み、地域にネットワークを持って活動し、地域の変化にも敏感である。地の人には、長い歴史と伝統が蓄積されておりそれらを熟知している強みを持つ。

「風の人」とは外から地域に文化をもたらし、考え方をもち活動をする人々で、外から地域に訪れ、その地に魅かれています。外にある変化を捉え、その地域にある頑なな考え方や心情をときほぐす役割を果たす。

【設問】 次の各項目について、あなたはどの程度あてはまると思われますか。5つの選択肢から選んでください。最後に、各項目で選択した点数をすべて足し算してください。合計点が「21」より大きいと「地の人」の傾向が強く、小さいと「風の人」の傾向が強いとされます。

◆項目

- これまで暮らした地域の中で、自慢できるような伝統、歴史、名所、名物などをたくさん思いつく地域がある。
- これまで暮らした地域の中で、親戚や友人が特に多い地域がある。
- これまで暮らした地域の中で、生涯住みたいと思える地域がある。
- 多くの地域に暮らすより、一つの地域に長く暮らすことに魅力を感じる。
- 仕事や学業の関係で引っ越しをすることに抵抗を感じる。
- 自分が暮らす地域での行事には、なるべく出たいと思う。
- 近所の人には、なるべく挨拶をするようにしている。

◆選択肢

- 全然あてはまらない【1点】
- あまりあてはまらない【2点】
- どちらともいえない【3点】
- だいたいあてはまる【4点】
- 非常によくあてはまる【5点】

項目	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	合計点
点数								

参加申込用紙 FAX 番号：079-427-9552

ふりがな

氏名：

住所： 〒 -

申込期限
10月7日

参加申し込みを締め切りました。

電話番号：

多数の申し込みありがとうございました。

FAX 番号：

メールアドレス：

勤務先、学校名、活動グループ等：

生年月日等： 年 月 日 男性・女性

思考の傾向： 地の人・風の人・わからない

※わからないを選択された方は事務局でグループ割をさせていただきます

参加希望形態： 熟議 (議論) ・ 傍聴

※希望する方を○で囲んでください

インターネット環境： 有 ・ 無

※頂いた個人情報は本事業以外に使用いたしません